

## は じ め に

21 世紀に初めて対等合併により誕生した本市も、今年で早や 3 年目を迎え、本年は、本市の将来を展望する「西東京市基本構想・基本計画」を策定し、さらに魅力溢れるまちづくりを推進していくための、大きな一步を踏み出す飛躍の年であります。

本市の将来像の分野別実現施策といたしまして、さまざまな産業や新しい事業、企業が育ちやすいまち、地域商業を発展させ、にぎわいと活気のあるまちを実現し、地域情報化にも対応したまちづくりを進め、地域間競争にも耐えられるようなまちを実現することがあげられます。

現在、商店街を取りまく環境は、景気低迷、低価格競争の激化、後継者難、地域間競争、空き店舗の増加、ライフスタイルの変化など、時代の変化に伴う様々な課題に直面しています。

このことを踏まえて、平成 14 年 6 月に学識経験者、商業者、公募市民、消費者団体、商工会の代表等で構成する「商店街振興プラン策定委員会」を設置して、西東京市の商業・商店街が目指すもの（可能性と方向性）並びに活性化・将来像のある産業の創造について検討していただいたところです。

本プランの大きな狙いとして、21 世紀商業リーダーの育成（人づくり）・広域型商店会活動の推進（組織づくり）・商業者と生活者による商店街まちづくりの推進（仕組みづくり）を重点プログラムに位置づけ、平成 15 年度から平成 24 年度までの 10 年間を計画期間として、新しいまちづくりにふさわしい地域経済の活性化施策の具体化を図ってまいります。

これらの施策の実現にあたっては、市民の皆様、商工業関係者の方々において、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

おわりに、本プランの策定にあたり、ご多忙の中、熱心にご検討いただきました委員の皆様、並びに関係各位のご協力に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。

平成 15 年 3 月

西東京市長 保 谷 高 範